

9区(茨木、池田、箕面、豊能)と12区(寝屋川、大東、四条畷)で、「市民と野党の共闘」が本格始動・・・いずれも28日(土)つどい開催

9区で、『憲法を守りいかす議員を国会に送る会-茨木』主催の「市民と野党共同実現のつどい」が53人、民進党、共産党、新社会党参加で開催。

茨木以外の各地からも市民が参加、9区の「市民と野党の共闘」活動が開始されました。「安倍政治を許さない、私たちの選挙区から憲法を守りいかす議員を国会に送るために、野党統一候補実現させたい」と、準備して来たものです。



当日は、民進党、共産党、新社会党の市会議員も参加し挨拶されました。そして、「市民連合みえ」事務局、三重大学准教授の森原康仁さんが講演「市民と野党の共同で実現した統一候補の勝利」されました。森原さんは①共闘の整理の仕方、②シンボルの役割を大切にする③「地域」に入ることの大切さを、市民参加型の選挙を進めるに際してのポイントとして話されました。非常に説得力あるまた実践に裏打ちされたお話しで、参加者の確信に変わりました。

準備を進めて来られた山本謙治さんから、革新懇にメールを頂きました。「私たち市民の生活に根付いた要求、また圧倒的多数の国民の「戦争NO、9条守れ」「再稼働反対、原発いらない」の「根雪」のような思いなどを、明確な争点として打ち出し、希望を与える取組みを作っていきましょう」と深い決意の思いが伝わるものです。今後

の計画は、自分の足下から、勉強会や懇談会、憲法カフェなど、地域でのいろんな取組みがいつしよに参加できるつどいを積み重ねていくものとなっています。また、2月26日に、今度は阪急石橋あたりでみんなが集まれる企画を行うことが提起されました。最後に、「政治の主人公、国の主人公になる、自分たちの手で自分たちの未来を作っていける、楽しい取組みです」と、結ばれています。

12区で、「大阪12区でも野党共闘を 準備会交流集会」83人参加で開催、自由党・共産党参加し、野党統一候補実現に向け本格スタート



各行政区からの8人による呼びかけ人が、「野党間の話し合いを求めるとともに、それに呼応する12区内住民組織の結成を心から呼び掛けたい」と呼びかけて賛同を訴えていました。そして、「大阪12区でも野党共闘を 準備会交流集会」が開催されました。自由党からは4人が参加、共産党も参加し挨拶をしました。発言では、呼びかけ人のひとりでもあり80歳を超える大谷タカコさん(大谷助産院・医院長)は、24時間の仕事ですと助産院の仕事を紹介された後、「こんな事は初めてのことで、お母さんに話っていきたい」と訴えられ、緊急対応で助産院に戻られました。子ども食堂を取り組んでおられる山本敬一郎さんは「四

条畷は市長が維新系だったが、学校統廃合などで若い人が動いて市長が代わった、いまや子ども食堂を市が支援してくれている、市民が動けば政治は変わる」と、今後の決意をされました。市民の発言が続いた後、呼びかけ人で寝屋川革新懇事務局長の加藤昌孝さんは、「賛同者を広めること、のぼりつくり宣伝くり広げよう、3月には正式発足をさせたい」と提案し、参加者全員で確認されました。

最後のお願いになると思います。参加者苦戦しています。

うたごえ・勤労協・関共・堺青年懇・Iさん孫 計12人のみです。他府県比較で、とても恥ずかしい事態、身近な青年に声を掛けていただけませんか。

当日、青年同伴参加OK
090-1591-8920
(服部) 青年と歩みましょう!

身近な若者に「第3回青年革新懇全国交流会 in 京都」を紹介し、声をかけながら参加を募ってください。大阪50人目標で、まだ10数人です、どなたでも参加OKです。青年のちからが未来をつくる!そんな思いで呼びかけてください。2月4日13:30開会、懇親会18:00 5日9:30開会正午まで。会場:京都教育文化センター
5日:記念講演「若者の貧困問題を考える」下流老人著者:藤田孝典さん 4日:富田宏治さん